2015年3月6日愛知製鋼株式会社

愛知製鋼 創立75周年記念式典

愛知製鋼株式会社(本社:愛知県東海市 社長:藤岡高広)は、本日、本社体育館で創立記念 式典を執り行った。式典には基幹職及び役員約300名が出席し、冒頭の社長挨拶、各種功労者 表彰に引き続き、75周年の記念事業を発表した。

【社長挨拶要旨】

当社は75年前の1940年3月8日に、創業者・豊田喜一郎の「よきクルマは、よきハガネから」の熱い想いのもとに設立されました。この記念すべき節目の年を迎えられたことに対し、当社の発展を支えていただいているお得意先様をはじめ仕入先様、地域社会の皆様、社員とそのご家族の皆様に心より感謝を申し上げたい。また当社の礎を築いた豊田喜一郎はじめ、先人たちの進取の精神に尊敬・感謝の念を抱くとともに、原点である「素材にこだわり、素材の良さを最大限に活かすものづくりで社会に貢献していく」ことを常に心に留め、皆さん一人ひとりが当事者意識を持ち失敗を恐れず、夢と情熱をもって積極的にチャレンジして欲しい。最後に当社が地域社会や世界から信頼され、必要とされる存在価値ある企業として、100周年、200周年へと持続的な成長を続ける「世界で選ばれる会社」となっていくことを強く誓う。

【75周年記念事業】

1. 愛知製鋼75年史の発刊

全てのステークホルダーに感謝の意を表すと共に、社員が今一度、創業の精神を認識して未来への活動の拠り所とする。(2015年12月発刊予定)

2. 新本館の建設

南海トラフ巨大地震等へ備え、事業継続拠点の確保を目的とした新本館の建設を75周年を機に進めることを決定した。新本館ではエコやダイバーシティ対応はもちろんのこと新しいワークスタイルを確立し仕事の効率性、快適性を追求する。新本館はメイン棟8階、ホール棟3階建ての免震構造で現在の本館敷地に建設する。着工は2015年12月で、竣工は2018年2月の予定である。

以上

